



校種・教科別ICT活用事例一覧表（中学校・外国語）

(中学校学習指導要領(H29告示)解説外国語編を基に作成)

	1年	2年	3年
聞くこと	<p>p55 (ア) 日常的な話題について、自然な口調で話される英語を聞いて、話し手の意向を正確に把握する活動。</p> <p>個に応じた学習</p> <p>録音されている話の聞き取れなかった部分を確認し、再生して聞き取り直す。</p>		
「話し取り」	<p>p61 (ア) 関心のある事柄について、相手からの質問に対し、その場で適切に回答したり、関連する質問をしたりして、互いに会話を継続する活動。</p> <p>学校の壁を越えた学習</p> <p>遠隔授業を行い、他学級の友達や教師と会話のやり取りを行う。</p>		
「話すこと」	<p>p63 (ア) 関心のある事柄について、その場で考えを整理して口頭で説明する活動。</p> <p>表現・制作 発表や話し合い</p> <p>話す内容をプレゼンテーションソフトなどを活用してイラストや写真などを用いてまとめ、発表する。</p>		
書くこと	<p>p67 (イ) 簡単な手紙や電子メールの形で自分の近況などを伝える活動。</p> <p>表現・制作</p> <p>電子メールなどを活用して自分の考えや気持ちが伝わるように返事を入力する。</p>		
	<p>p68 (エ) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、自分の考えや気持ち、その理由などを書く活動。</p> <p>表現・制作 意見整理 発表や話し合い</p> <p>プレゼンテーションソフトやアプリケーションソフトなどを活用して、マッピングなどを行って思考や情報の整理を行い、ペアやグループで説明したり質問したりした後、マッピングに加筆し、情報を整理して社会的な話題に関する自分の考えを書く。</p>		
作成指導と内容の取扱い	<p>p96 キ 生徒が身に付けるべき資質・能力や生徒の実態、教材の内容などに応じて、視聴覚教材やコンピュータ、情報通信ネットワーク、教育機器などを有効活用し、生徒の興味・関心をより高め、指導の効率化や言語活動の更なる充実を図るようにすること。</p> <p>学校の壁を越えた学習 調査活動</p> <p>遠隔授業を行い、外国人と会話をしたり、インターネットを活用して外国の文化を調べたりして、日本と外国との生活や習慣、行事などの違いを知り、多様な考え方があることに気付く。</p>		